

ついに平和福祉友好協力世界機構が誕生! 第2回共同体機構国際大会に参加されたし



オホーツク海共同体平和機構、それに北東アジア共同体平和機構が、
平和福祉友好協力の精神で創建せんとする人士たちによって、本年8月
22日の国際大会で誕生！民族主義のツノを突き合わせず円満に！
この両機構に入会し まずは、人間として友だちにないましょう。

問合わせ 090-2056-3833 (澤住) または kaneko-ri@jcom.home.ne.jp

第2回共同体機構国際大会は：

とき：2014年6月7日(土)と8日(日)

ところ：札幌市教育文化会館
札幌市中央区北1条大通西13丁目

参加費：日本人は1,000円
共催者：北東アジア共同体平和機構
オホーツク海共同体平和機構

後援：WPF(世界平和連邦府)
北海道ロシア文化協会

第1部 6月7日
9:00~12:00 両機構の第2回総会
18:00~20:30 北東アジア祭

第2部 6月8日
9:00~12:00 分科会(友好と経済の2分野)
14:00~15:00 全体会議
18:00~20:30 世界平和祭

来年末までの両共同体機構の主要活動

1. 毎月スカイプを駆使し各地で同時合同会合
2. 来年夏6月の第2回国際大会(札幌にて)
3. 北東アジアの囲碁とチェスの国際親善交流
4. 学生の相撲を通し日本とモンゴル間の交流
5. 北東アジアの諸民族を接近させる経済活動
6. 世界的共同体機構を探究する学会の設立



北東アジア祭の会場となる札幌教育文化会館

この機構は平和的、超党派、超宗派、超民族的、全人類的

北東アジア共同体平和機構暫定会長 金子利喜男（札幌大学名誉教授）



小生が提唱してきたオホーツク海共同体、北東アジア共同体の平和機構は、国家、自治体のみならず、12歳以上の青少年や一般人も参加でき、連帯理事は共同体公益を代表する制度で、この両共同体機構はついに札幌で誕生しました。平和機構提唱者の金子

1. 目的 共同体機構の目的は、「平和と安全の維持」「友好関係の促進」「経済及び生活水準の向上」に寄与することなどで、民間外交、異文化交流、青少年交流、ホームステイなども重視されています。

2. 一般会員は役員になる用意がない会員で、その年会費は約1000円、準会員は500円。年会費も、ほかの何らの義務もないが、1票の権利だけは有するML会員制もあり。これは北東アジア内での同時会合にスカイプでも、またMLシステムでも自由参加が可。まずはML会員はいかがでしょうか。

3. 主要機関 共同体機構の主要機関として、会長、総会、連帯理事会、領土境界理事会、友好理事会、金融産業理事会、福祉医療理事会、教育科学文化理事会、観光ホテル理事会、スポーツ理事会、青少年理事会、その他の理事会があり、各理事会のもとには、会員が参加する部（セクター）があります。

7. 連帯理事会 連帯理事の選挙にかんしては、機構の全域に及ぶ単一巨大選挙区制度を採用すると憲章案は定めています。選挙人は関係国から50名の国会議員、被選挙人、えらばれる者は、関係国から50名以下の連帯理事が選出されます。火を見るより明らかなことは、

連帯理事は広域の共通利益を反映



いまのところは、350名ほどが両機構の会員になりましたが、その中で日本人、ロシア人、韓国人が多く、中国人、モンゴル人は少数です。全人類的な共同体機構を探究するうえで、世界各地からの人士の関心も重要ですので、どうぞ、ご自分の準備度をお知らせして下さるようお願いいたします。12歳以上の者であれば入会でき、生徒や学生は、四角の理事会のもとにあるセクターに在籍できます。詳しくはURL：<http://groups.yahoo.co.jp/group/community-g/> または <http://mopw.org> をごらんになって下さい。

ホームステイ引受で世界に友人と平和の基礎を



写真は今夏の国際大会に出場したロシアの歌舞団

来年夏の国際大会に参加するため、ロシア、中国、韓国、モンゴルなどから、生徒や大学生、それに大人のさまざまな人びとが札幌市を訪問するとおもいます。世界に友だちをもち、平和の基礎に貢献しましょう。ホームステイ引受に関心のある方は問い合せてください。引受家庭には、その費用の一部を負担いたします。



ハバロフスク囲碁棋士、このうち8名が国際大会に出場予定
当地と日本棋士の交流は前世紀80年代から活発化。道民棋士に、これらの棋士、韓国プロ棋士との共通の友情が生まれる。



来年も来日予定の韓国プロ棋士チュン・ボン・ジョー